

第6回JAXA部会ヒアリング項目

時間 (目安)	所要時間	項目番号	評価項目	JAXA内部評価		担当理事		
				平成27年度 業務実績	業務実績等 報告書ページ			
15:30	15:35	0:05	事務局					
15:35	15:50	0:15	1	Ⅱ.1.	内部統制・ガバナンスの強化	C	F-1	山浦理事
15:50	16:05	0:15	質疑応答					
16:05	16:10	0:05	2	Ⅱ.2.	柔軟かつ効率的な組織運営	B	F-14	川端理事
16:10	16:15	0:05	3	Ⅱ.3.	業務の合理化・効率化	B	F-17	山浦理事
16:15	16:20	0:05	4	Ⅱ.4.	情報技術の活用	B	F-22	山浦理事
16:20	16:30	0:10	質疑応答					
16:30	16:35	0:05	5	Ⅲ～Ⅶ.	財務内容の改善に関する事項	B	G-1	川端理事
16:35	16:40	0:05	6	Ⅷ.1	施設・設備に関する事項	B	H-1	川端理事
16:40	16:45	0:05	7	Ⅷ.2	人事に関する計画	A	H-5	川端理事
16:45	16:55	0:10	質疑応答					
16:55	17:05	0:10	8	Ⅷ.3	安全・信頼性に関する事項	C	H-9	武内技術参与
17:05	17:20	0:15	質疑応答					
17:20	17:30	0:10	事務局					

S: 国立研究開発法人の目的・業務、中長期目標等に照らし、法人の活動による成果、取組等について諸事情を踏まえて総合的に勘案した結果、適正、効果的かつ効率的な業務運営の下で「研究開発成果の最大化」に向けて特に顕著な成果の創出や将来的な特別な成果の創出の期待等が認められる。

A: 国立研究開発法人の目的・業務、中長期目標等に照らし、法人の活動による成果、取組等について諸事情を踏まえて総合的に勘案した結果、適正、効果的かつ効率的な業務運営の下で「研究開発成果の最大化」に向けて顕著な成果の創出や将来的な成果の創出の期待等が認められる。

B: 国立研究開発法人の目的・業務、中長期目標等に照らし、法人の活動による成果、取組等について諸事情を踏まえて総合的に勘案した結果、「研究開発成果の最大化」に向けて成果の創出や将来的な成果の創出の期待等が認められ、着実な業務運営がなされている。

C: 国立研究開発法人の目的・業務、中長期目標等に照らし、法人の活動による成果、取組等について諸事情を踏まえて総合的に勘案した結果、「研究開発成果の最大化」又は「適正、効果的かつ効率的な業務運営」に向けてより一層の工夫、改善等が期待される。

D: 国立研究開発法人の目的・業務、中長期目標等に照らし、法人の活動による成果、取組等について諸事情を踏まえて総合的に勘案した結果、「研究開発成果の最大化」又は「適正、効果的かつ効率的な業務運営」に向けて抜本的な見直しを含め特段の工夫、改善等が求められる。

独立行政法人の評価に関する指針(平成26年9月2日 総務大臣決定)より抜粋